

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課: 社会教育課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	50 教育費	項	20 社会教育費	目	1 社会教育総務費
事業番号	313	事業名	社会教育総務費(一般)		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町内各種団体、町民			総合計画における位置づけ
					07 いくつになっても学び続け、行動し続けよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	地域課題解決につながる社会教育事業を進めるため、町民や実践者の声を反映した施策の立案と実施に合わせ社会教育団体の活動の振興を図る。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
					生涯教育と子育て支援の深化
					根拠法令・要綱等
					社会教育法
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
72,512	17				17
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
【事業概要】 公用車燃料費の不足が見込まれるため増額を要すもの。 必要額103,511円-予算残額86,511円=17,000円			10 需用費	2 燃料費	17千円
【事業経費】 ●10 需用費 2 燃料費 ∴増額 17,000円					
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課: 図書館

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	50 教育費	項	20 社会教育費	目	3 図書館費
事業番号	334	事業名	図書館費		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか) 意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	大山町民			総合計画における位置づけ 08 公民館や図書館をもっと活用しよう
		•図書資料をはじめ諸資料の購入や収集による充実、情報提供体制の整備して、読書の喜びや生きがい、生活上の術を自ら学び、発見できるよう読書活動を推進する。 •司書によるレファレンス向上など図書館サービス向上により、図書館が生涯学習拠点として、乳幼児期から高齢者まで幅広い年代層に利用していただけるように努める。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ 生涯教育と子育て支援の深化 根拠法令・要綱等 <small>図書館法/著作権法/子どもの読書活動の推進に関する法律/文字・活字文化振興法/大山町立図書館運営規則/大山町立図書館資料収集要綱/等</small>
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
75,300	△ 9,768			△ 9,700	△ 68
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
【事業概要】 ●図書館キュービクル更新工事費の減額			14 工事請負費 1 工事請負費 △ 9,768千円		
【減額補正理由】 6月補正予算で承認をいただいた図書館キュービクル更新工事は、予定の変圧器が入手困難なために入札中止となつたため、新たな変圧器で再設計して補正増額と事業繰り越しを検討したが、財政協議のうえで令和8年度に改めて過疎対策事業で取り組む方向として、今年度の工事請負費を皆減するもの。					
キュービクル更新工事請負費の減 △9,768千円					
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率
90-5-50-27-48	過疎債対策事業債	9,700	△9,700	—	—